

2012年10月2日(火)
株式会社ボーネルンド

運動の秋、親子で「からだ遊び」を楽しもう！ 「体育の日」特別企画「チャレンジ！キドキド」を開催 ～10月6日(土)から8日(月・祝)、親子の室内あそび場「キドキド」にて～

子どもの健全な成長に寄与することを目的に教育玩具の輸入・開発・販売を行う株式会社ボーネルンド(本社：東京都渋谷区、代表取締役社長：中西弘子)は、親子に人気の室内遊び場「キドキド」において、親子で多様なからだ遊びに挑戦する特別企画「チャレンジ！キドキド」を、体育の日を含む3連休である10月6日(土)～8日(月・祝)に開催いたします。

「キドキド」とは、親子一緒に運動やあそびを楽しめ、子どもの“こころ・頭・からだ”のバランスがとれた発育をサポートする屋内遊戯施設です。子どもたちが楽しく全身を使って遊べるよう、デンマークの教育者と開発したボーネルンドオリジナル遊具を中心に、運動遊具や0歳児でも安全に遊べる小型遊具などを用い、子どもたちが発達段階に応じた多様なあそびを存分に楽しめるよう、環境全体に工夫をこらして設計しています。現在、全国15箇所に展開。2011年は年間140万人を超える親子にご来場いただいております。子育てに必須な施設として支持されています。

このたび実施する「チャレンジ！キドキド」は、国民の祝日である「体育の日」を含む3連休に、体を使って遊ぶ機会が減っている今日の子どもたちとその親に「からだ遊び」の大切さと楽しさを伝えることを目的に、キドキド内で親子一緒に体を動かして遊ぶ機会を提供するもので、昨年に続いて2回目の実施となります。からだ遊びに加えてごっこ遊びや組み立て遊びといったじっくり取り組むあそびもプログラムに含んでおり、多彩なあそびに触れるきっかけづくりとして、好評を博しています。

キドキドでは、子どもとの遊び方に不安を抱える保護者に向け、自らの実体験を通して遊びを知る「おとなのキドキド」や、孤立しがちといわれる若い母親とその子どもをあそびを通してサポートする「赤ちゃんの日」など、子育てをサポートするさまざまなプログラムを実施しています。今後も、地域の子育て拠点のひとつとして機能するあそび場づくりを進めてまいります。

「体育の日」特別企画「チャレンジ！キドキド概要

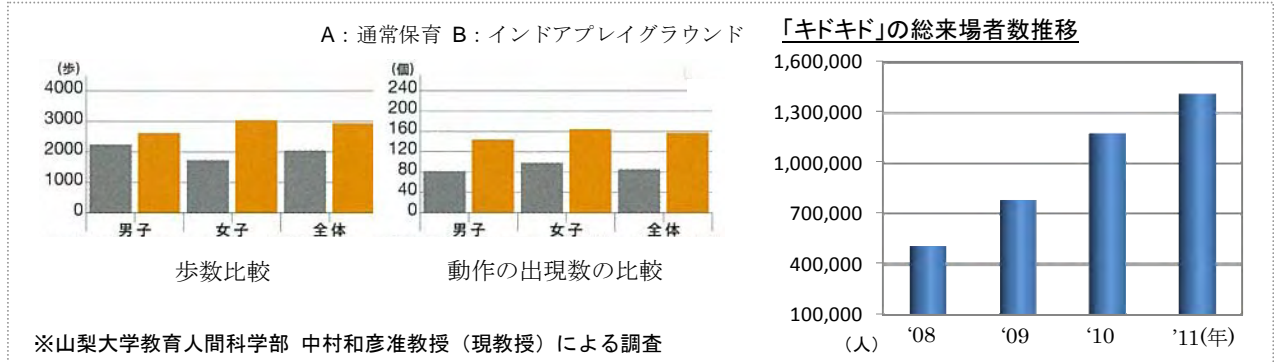
- 開催期間 2012年10月6日(土)～10月8日(月・祝)
- 内容 キドキド内の遊具を使ったチャレンジ課題が9つ用意されています。そのうち3つをクリアし、場内のプレイリーダーに報告すると【たくさんあそびました】シールをプレゼントいたします。
- 対象 キドキド来場の親子
- 参加費 無料(キドキド入場料が別途必要となります)
- 開催店舗 全国14箇所のキドキド ※よみうりランド店を除く
 北海道：イーアス札幌店
 千葉県：あそびのせかい ららぽーと TOKYO BAY 店
 東京都：パサージオ(西新井)店/南砂町 SUNAMO 店/あそびのせかい むさし村山店
 神奈川県：川崎ルフロン店/あそびのせかい 横浜みなとみらい店
 あそびのせかい たまプラーザ テラス店/
 あそびのせかい テラスモール湘南店
 愛知県：カインズモール名古屋みなと店
 大阪府：千里丘ミカ・ヘルズ店
 兵庫県：あそびのせかい 神戸 BAL 店
 広島県：あそびのせかい 広島パセーラ店
 長崎県：みらい長崎ココウォーク店



「チャレンジ！キドキド」参加カード

「キドキド」について

当社は、子どもの遊び場の減少や身体能力の低下といった社会問題解消に向け、健全なからだづくりの基礎を育めるインドアプレイグラウンドを展開しています。本施設は、通常保育と比較して歩数が約 1.5 倍、跳ねる・転がる・くぐるなどの動きの多様性は約 2 倍という高い運動効果や、子ども自身の高い満足度などからリピーターも多く、来場者数は好調に推移しています。



「キドキド」設置遊具例 ※店舗によって設置遊具は異なります



エアトラック



ボールプール



エアキャッスル



室内砂場



ごっこ遊びコーナー



赤ちゃん専用コーナー

【ボーンネルドについて】

ボーンネルドは、あそびを通して子どもの健全な成長に寄与するため 1981 年に設立し、一貫して“あそびの道具と環境”を提供する事業を展開。一般家庭へ向け、子どもの成長に必要な生活道具としての“あそび道具”を提案、全国約 85 ヲ所で直営店舗を運営しています。同時に幼稚園や保育園、公園などに高品質な大型遊具や教育道具の提供を含めたあそび環境の開発を行っており、現在までに手掛けた実績は国内約 3 万カ所まで拡大しています。また、2004 年からは、子どもが遊ぶ機会を増やすために、親子一緒に様々なあそびを体験できる室内あそび場「キドキド」事業をスタート。現在全国 15 箇所、年間 141 万人の親子が訪れています。

《報道関係の方のお問い合わせ先》

<p>株式会社ボーンネルド 広報室 担当：村上、讃井(さぬい) T E L : 03-5785-0860 / 080-5901-3591 E-mail : y-murakami@bornelund.co.jp</p>	<p>株式会社プラップジャパン 担当：古澤、五味渕、山口 T E L : 03-4580-9104 E-mail : bornelund@ml.prap.co.jp</p>
---	---

《一般の方のお問い合わせ先（ご掲載用）》

株式会社ボーンネルド	TEL : 0120-358-518
------------	--------------------